

監 査 公 表

地方自治法第199条第4項及び第7項の規定に基づき、令和2年11月から令和3年2月までの各月において、市長部局、教育委員会、議会事務局、農業委員会及び財政援助団体等の監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果をお知らせします。

竹田市監査委員 児 玉 淳 一

同 阿 部 雅 彦

■ 共通事項

財務事務に関する監査については事前に精査をし、監査当日は証書類及びその他関係書類等の審査を行い、処理について修正が必要な箇所は改善するよう指導した。

市長部局

■ 総務課

竹田市は、市町合併後、行財政改革の推進により職員数の削減に取り組んできた結果、職員個々の業務量は増大傾向にある。将来の人手不足や職員の働き方を見据えて、持続可能な組織づくりのために、各課の職員が日常の業務を通じたチェック体制や標準化に基づく自主点検など自律的な取り組みが求められる。

本市における業務の有効性及び効率性の確保並びに組織及び運営の合理化を図るために、「業務マニュアル」「業務フローチャート」「業務手順書」等の具体的な取り組みにより、全庁的な内部統制の推進に新たに組み込まれるよう要望する。

■ 企画情報課

竹田市固有の歴史文化、自然、食を中心とした生産物等の貴重な財産や資源を活用し、市政の総合的な企画立案及び運営を、更に推進されるよう要望する。地域の活性化や存続のための啓発をはじめ、新たな地域コミュニティの構築のための連絡調整及び推進に一層努められるよう要望する。

■ ケーブルネットワークセンター

本施設を指定管理事業へ移行するにあたり、改めて、市民の福祉を増進する目的のための指定管理者制度を有効に活用されるよう、設置者として必要な指示や監督を行う体制を事前に構築されるよう要望する。

■総合文化ホール

新文化ホールの管理運営計画に基づき、竹田市の音楽を中心とした歴史文化の魅力を高め、外に向けた情報発信をすると共に、まちを活性化させる「まちづくりの拠点」としての市民参加型ホールの実現に向けて、一層の取り組みを要望する。

■税務課

住民の基本情報を記録するための「住民記録システム」が新システムへ移行されるにあたり、過去、県内市町村において発生した貴重な事例等を参考としながら、リスク対策を幾重にも重ね、課税事務の安定的な執行に一層取り組まれるよう要望する。

■市民課

住民の基本情報を記録するための「住民記録システム」が新システムへ移行されるにあたり、過去、県内市町村において発生した貴重な事例等を参考としながら、リスク対策を幾重にも重ね、市民の基礎情報の整備と適正な維持管理、セキュリティの確保に一層努められるよう要望する。

■保険健康課

新型コロナウイルスの感染予防対策について、市民へのきめ細やかな情報提供と、今後、計画されるワクチン接種の円滑な実施にむけ、国の具体的な接種方針を基に、県、関係医療機関と接種方法等の十分な調整を図り、市民の命と健康を守るまちづくりの実現に向け一層の取り組みを要望する。

■社会福祉課

竹田市地域福祉計画の基本理念に掲げている「住民一人ひとりが、その人らしく地域で安心していきいきと暮らし、共に支えあう住みよいまち・たけた」の実現に向け、各種施策の一層の推進に取り組まれるよう要望する。

「住民記録システム」が新システムへ移行されるにあたり、過去、県内市町村において発生した貴重な事例等を参考としながら、リスク対策を幾重にも重ね、福祉事務の安定的な執行に一層取り組まれるよう要望する。

■高齢者福祉課

「竹田市第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定に向け、介護職の確保並びに暮らしを支える社会の仕組みづくりに一層取り組まれるよう要望する。

「住民記録システム」が新システムへ移行されるにあたり、過去、県内市町村において発生した貴重な事例等を参考としながら、リスク対策を幾重にも重ね、認定審

査事務の安定的な執行に一層取り組まれるよう要望する。

■農林整備課

大分・熊本両県に農業用水を供給するための国営大蘇ダムの漏水問題については、事業着手から40年余りが経過し、想定された機能が期待できない農業用ダムの現状は、受益農家のみならず地元負担に応じた竹田市にとっても深刻な事態である。安心して営農できる農業用水の安定供給のために、国の責任で原因究明と抜本的な漏水対策が実施されるように、大分・熊本両県と受益地である阿蘇市・産山村と連携を図りながら要望強化に一体的に取り組まれるよう要望する。

■商工観光課

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、厳しい状況にある宿泊業、飲食業などを始めとする商業・観光業等においては、事業の継続、雇用の維持、生活の下支えが不可欠であることから、国や県の緊急対策制度等を積極的に活用し更なる支援強化に取り組まれるよう要望する。

■建設課

竹田市が管理・所有する道路・橋梁・トンネル等のインフラについて、国が構築した体制や制度等も活用しながら、トータルコストの縮減や予算の平準化を図る計画的な取り組みを推進し、市民の安全・安心を確保するための、中長期的な維持管理・更新等に一層取り組まれるよう要望する。

■消防本部

新型コロナウイルス感染症への対策は、危機管理上重大な課題であるとの認識の下、市民の生命を守るため、消防職・団員の感染防止策の徹底を図り、救急業務体制の強化並びに消火・救助業務を継続できる体制の確保とともに、感染防止資器材の十分な備蓄に努められるよう要望する。

教育委員会

■生涯学習課

教育基本法に定められた生涯学習の理念を具現化するため、関係機関及び地域の活動など、それぞれの分野での取り組みや相互の連携を促進し、市民が学習やスポーツができる生涯学習社会の実現のために、総合的な施策に一層努められるよう要望する。

市は、公の施設に係る管理権限の行使を指定管理者に行わせた場合は、その

行使について、設置者として必要な指示や監督を行う重大な責務がある。改めて、市民の福祉を増進する目的のための指定管理者制度を有効に活用されるよう一層の取り組みを要望する。

■まちづくり文化財課

竹田市固有の歴史・文化・自然、そしてそれらが織りなす歴史的風致を維持向上させ、後世に継承していくまちづくりのために、市民との連携を促進し、文化財の地域ごとの保存計画の推進と利活用に一層取り組まれるように要望する。

■歴史文化館

竹田市の歴史資料の整理・保存・公開は、郷土の過去を知り、それを現在に残し、さらに未来に伝えるという重要な意義を担っており、歴史文化館「由学館」はその活動の場としての大切な役割がある。

竹田市の歴史文化を紐解くミュージアムを目指し、旧城下町エリアの賑わいを育む交流拠点施設として運営されるよう要望する。

議会事務局

議会のICT化（タブレット端末導入）により、より効率的で効果的な議会運営に一層取り組まれるよう要望する。

新型コロナウイルスの感染防止対策については、国・県の方針をもとに、まずは人命の尊重を優先し、感染拡大を防ぐ対応を図った上で、こうした状況のもとでも実行できる方法を探り、議会の情報公開の役割を可能な限り果たしていただくよう要望する。

農業委員会事務局

竹田市の農業振興を更に推進するための、農業委員及び農地利用最適化推進委員による農業委員会の運営事務局として、竹田市の農地利用の最適化に一層取り組まれるよう要望する。

財政援助団体等

■竹田市観光ツーリズム協会

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、市内においても観光業や飲食業を中心に甚大な打撃を受け、地域経済に大きな影響が出ている厳しい実情に鑑み、協会組織の強化や官民が連携した観光・交流事業のさらなる発展と新たな事業展開にも試みられるよう要望する。

■竹田市中学校体育連盟

新型コロナウイルス感染症対策につきましては、国や県の方針を基に、まずは、生徒と指導にあたる教職員の生命と健康を守る体制を整え、生徒の体力と運動能力の向上並びにスポーツの健全な発展に努められるよう要望する。